

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	通信システム	
科目基礎情報							
科目番号	0121			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	教科書：自作資料，教材：Packet Tracer						
担当教員	徳田 誠						
到達目標							
ネットワークデバイスや通信プロトコルの大まかな仕組みについて学習する。また、ホストとルータで構成されるネットワークの基礎的な設定方法を理解する。提出を課す課題に基づいて評価する。なお、本科目は、専攻科における選択科目「コンピュータネットワーク」と関連が深いため、専攻科への進学を予定している学生は、履修することが望ましい。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
論理アドレスの仕組み	クラスレスIPアドレスの仕組みが理解できる。			クラスフルIPアドレスの仕組みが理解できる。		IPアドレスの仕組みが理解できない。	
ネットワークデバイスの役割	デバイスの詳細な役割が理解できる。			デバイスの基礎的な役割が理解できる。		デバイスの基礎的な役割が理解できない。	
ルータの基礎的な設定	ルータを基礎的なコマンドで設定できる。			ルータの基礎的なコマンドを知っている。		ルータの基礎的なコマンドを知らない。	
学科の到達目標項目との関係							
専門 A2 専門 E1 専門 E2 専門 E3							
教育方法等							
概要	ネットワークデバイスや通信プロトコルの大まかな仕組みについて学習する。						
授業の進め方・方法	理論の習得だけに偏らないよう、座学中心の講義だけでなくシミュレータを用いた演習も行う。また、講義 3 0 時間に対し、自己学習 6 0 時間に相当する課題を課す。						
注意点							
実務経験のある教員による授業科目							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	シミュレータの設定、IPアドレス			IPアドレスの仕組みが理解できる。	
		3週	IPアドレス、サブネット化			サブネット化の仕組みが理解できる。	
		4週	サブネット化				
		5週	小テスト 1、ルータの基礎コマンド			ルータの基礎コマンドが理解できる。	
		6週	ルータの基礎コマンド				
		7週	インターフェイス、スタティックルート			インターフェイス、スタティックルートが理解できる。	
		8週	中間試験（小テスト 2）				
	4thQ	9週	ping、taraceroute、ipホスト、ループバック			ping、taraceroute、ipホスト、ループバックが理解できる。	
		10週	CDP、デフォルトルート、RIPv2			CDP、デフォルトルート、RIPv2が理解できる。	
		11週	telnet、テスト 3			telnetの仕組みが理解できる。	
		12週	標準ACL			標準ACLが理解できる。	
		13週	テスト 4、拡張ACL			拡張ACLが理解できる。	
		14週	拡張ACL				
		15週	期末試験（小テスト 5）				
		16週	成績周知				
評価割合							
	試験	課題	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	50	0	0	0	0	50
思考・推論・創造への適応力	0	50	0	0	0	0	50
汎用的技能	0	0	0	0	0	0	0